

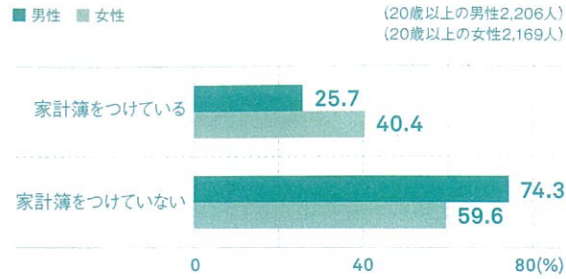
男性の家計簿事情

# 家計簿つける男性は25.7% 金銭に対する意識が変化

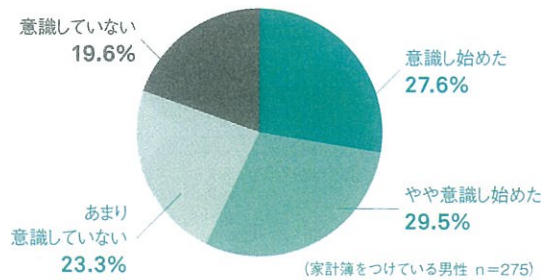
男性で家計簿をつけている人は4人に1人。家計簿をつけることで、自分の生活にどれくらいのお金が必要なのかがわかるようになり、40%を超える人が「金銭感覚が変わった」「無駄遣いが減って節約上手になった」などの変化を感じている。

また消費税増税後には6割弱の人が貯蓄に対する意識が芽生えている。貯蓄の目的は、家計簿をつけている人もつけていない人も「老後のため」と「利用用途は決めずに貯めている」が突出して多かったが、全体的に家計簿をつけている人の方がつけていない人に比べて、自分や家族の将来を考えた目的を持つ傾向があった。

### ④ 家計簿をつけていますか？

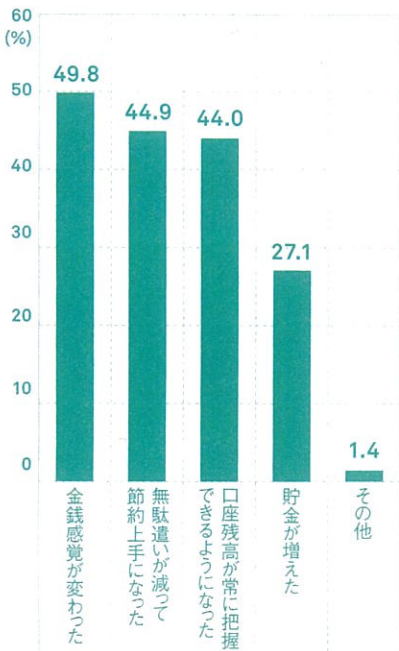


### ⑤ 増税後、貯蓄を意識し始めましたか？



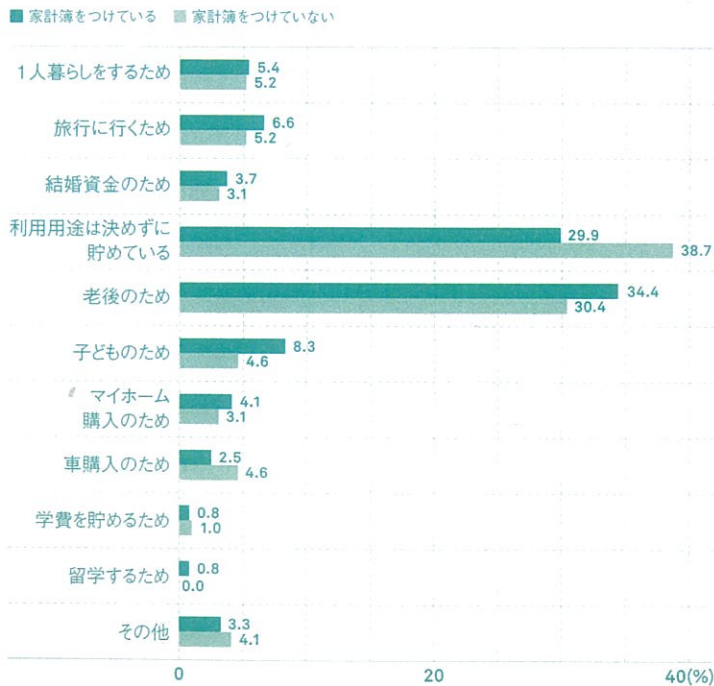
### ⑥ 家計簿をつけるようになって どのような変化がありましたか？

(家計簿をつけてから変化があったと回答した男性 n=207)



### ⑦ 貯蓄の目的は？

(家計簿をつけ、貯蓄をしている男性 n=241/家計簿をつけておらず貯蓄をしている男性 n=194)



BearTail

調査対象：20代～60代の家計簿をつけている男性275人、家計簿をつけていない男性275人（合計550人）

調査方法：インターネット調査/調査期間：2015年1月22日～27日